

社会福祉法人 新潟地区手をつなぐ育成会

令和5年度 事業報告（案）

目次

I 法人組織・施設体系図・・・・・・・・・・ 2 頁

II 本部事業報告・・・・・・・・・・ 3 頁

III 施設等事業報告

1 あすなる福祉園・・・・・・・・・・ 15 頁

2 福祉事業所つばさ・・・・・・・・・・ 20 頁

3 青山ファクトリー・・・・・・・・・・ 24 頁

4 福祉事業所ハーモニー・・・・・・・・・・ 29 頁

5 福祉事業所いしやま・・・・・・・・・・ 34 頁

6 輪っとくらぶ・・・・・・・・・・ 37 頁

7 ポルカ・・・・・・・・・・ 38 頁

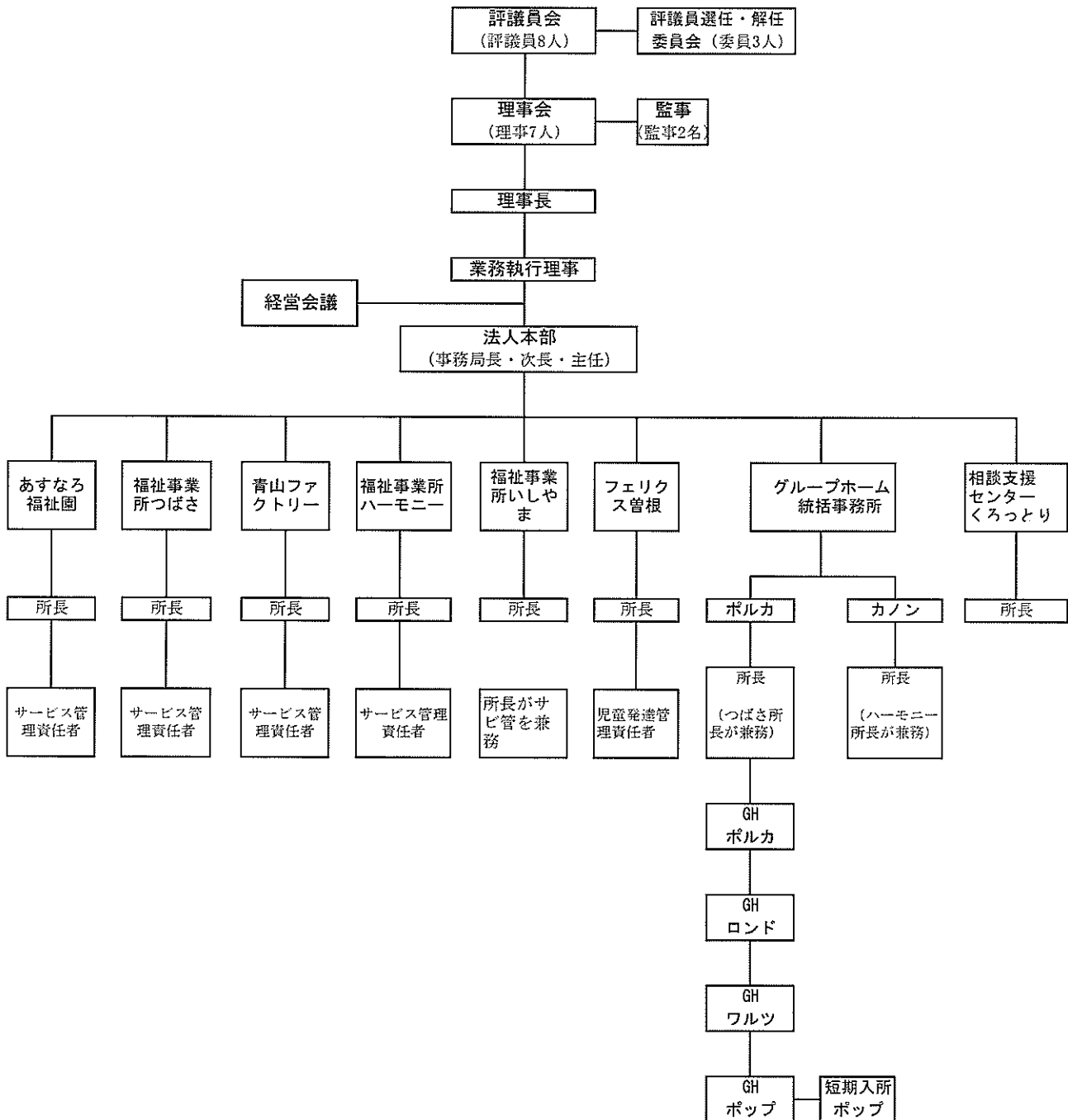
8 カノン・・・・・・・・・・ 40 頁

9 相談支援センターくろっとり・・・・・・・・ 42 頁

II 法人組織図・施設体系図

1 法人組織図

「社会福祉法人 新潟地区手をつなぐ育成会組織図」（令和6年4月1日現在）



II 本部事業報告

1 基本方針

- (1) 人権擁護に努めました。
- (2) 高い透明性と適正な組織運営を図るよう努めました。
- (3) 職員としての行動規範を守り、信頼される支援の実現をモットーに業務を遂行しました。

2 重点事項

- (1) あすなる福祉園の改築・移転の完了を実現し、職員の増員及び計画的な新規ご利用者確保の実現に努めました。
- (2) 安定した財源維持に向け「福祉専門職加算」及び「重度障害者支援加算Ⅱ（生活介護）」の獲得を実現しました。
- (3) 人材の育成・確保の一環として、積極的に法人内部研修を実施すると共に外部研修への参加を促進しました。
- (4) 障害児通所支援事業所「フェリクス曾根」の開設に向け、施設整備を完了し、職員体制を整えました。
- (5) 円滑で効率的な事務処理の実現に向け「人事・給与システム（PCA）」及び「勤怠管理システム（クロノス・クロシオン）」を導入しました。

3 事業計画

(1) 財務管理

ア 安定した財源保持と適正な執行

利用者確保に向け特別支援学校や相談支援機関を訪問するなどして実績をつくった。

イ 計画的な備品の購入と大規模修繕

事業所名	修繕・購入物品	執行額(円)
法人本部	『紀要』印刷製本 500部	385,538
あすなる福祉園	パソコン3台	491,080
つばさ	個別ブース等の増設 (公益財団法人) 真柄福祉財団助成金 699,000円	873,000
青山ファクトリー	エアコンの取り替え	386,140
	利用者用のテーブル・椅子	100,860
ハーモニー	パソコン1台	129,360
	利用者用椅子、収納棚	156,765

事業所名	修繕・購入物品	執行額(円)
いしやま	① パソコン1台	129,360
	② 厨房・衛生機器（電気式消毒保管庫、食器洗浄機、洗濯機） ⇒（公益財団法人）真柄福祉財団助成金 192,000円	239,800
	③ 施設中階段・外壁・外物置等修繕 ⇒（公益財団法人）中央競馬馬主社会福祉財団補助金 1,910,000円	2,731,388
フェリクス曽根	① パソコン 2台	307,560
	② 施設改修費	7,161,000
	③ エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、電子ピアノ、電子レンジ、空気清浄機、その他 ⇒（公益財団法人）真柄福祉財団助成金 1,000,000円	2,521,000
	②施設改修費&③初度備品整備費 ⇒（独立行政法人）福祉医療機構借入金 7,300,000円	

ウ 財務監査の実施

令和5年5月に、監事二名による財務監査を実施しました。

(2) 人事管理・職員養成

ア 人材育成のための研修体系の検討

人材育成の根幹となる1)体系的な職員研修の実施、2)適正な人事管理、3)組織力の強化が不可欠となりますが、未だ方針の確立には至っておりません。

イ 人材育成

障がい福祉サービス提供の中核を担うサービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者を育成するため、各事業所から適任者を人選し、計画的に資格取得に向けた研修の受講及びOJTを進めています。

ウ 人材確保、管理

社会的に人材確保がひっ迫する中、当法人にとって必要な人材をいかに計画的に確保すべきかを引き続き検討してまいります。

(3) 危機管理

ア 感染症予防

法人内部におけるコロナの感染者数の把握及び罹患者等の自宅待機期間の指示などの管理を継続的に徹底いたしました。

イ 防災・災害対策

本部・各事業所において、火災・地震・水害などの災害時を想定して、避難訓練等を繰り返し実施しました。

(4) 支援事業の適正管理と透明化

ア 個人の権利の尊重と虐待防止、及び苦情対応

虐待防止委員会の開催により適切にご利用者の支援などについて意見交換を行ったり、各事業所等の苦情受付に寄せられた苦情について適切に対応しました。

イ 第三者評価受診の遂行

令和5年度は対応が間に合わず、令和6年度より計画的に受診を始めます。

ウ 支援記録等の標準化と効率化に向けた取り組み

サービス管理責任者会議等において支援記録の統一等による標準化などの検討を進めました。

(5) 本部業務と施設業務の連携強化

ア 会計・予算進捗状況を施設と共有

定例所長会議において、当該月末までの予算の執行状況等を提示し、経営指標の共有化を図りました。

イ より円滑で効率的な事務処理に向けた取り組み

前記2(5)のとおり、人事管理システムの導入により紙ベースのデータ管理から脱却して電子データ管理へと移行し、スピーディで確実な運用を確立します。

(6) 地域に開かれた法人作りに向けた関係機関等との協働と連携

機会ある毎に各事業所の所在地域住民と行事を共に行うなど、互いに交流を深めています。

2 実施事業の状況

(1) 障がい福祉サービス事業利用実績

事業所名	事業名	令和5年度実績 ()内は令和4年度実績				
		定員 (人)	登録利 用者数 (人)	開所日数 (日)	年間延べ利用 者数 (人)	1日当たり 平均利用者数
あすなろ福祉園	生活介護	24	30(30)	240(242)	5,839(5,867)	24.4(24.3)
	就労支援B	16	18(18)	241(242)	3,948(3,924)	16.4(16.3)
青山ファクトリー	生活介護	15	18(18)	243(243)	2,877(2,922)	11.8(12.0)
	就労支援B	25	27(26)	251(246)	5,681(5,600)	22.6(22.7)
福祉事業所つばさ	生活介護	15	18(18)	241(243)	3,522(3,490)	11.0(14.4)
	就労支援B	23	23(23)	241(243)	5,199(5,285)	21.6(21.8)
福祉事業所ハーモニー	生活介護	30	34(33)	246(246)	7,444(7,073)	30.3(28.8)
	就労支援B	10	12(12)	246(246)	2,655(2,631)	10.8(10.7)
福祉事業所いしやま	就労支援B	20	18(16)	247(245)	2,963(2,950)	12.0(12.0)
GH ポルカ	共同生活	16	16(16)	366(339)	4,665(4,551)	13.0(13.5)
	カノン	4	4(4)	296(291)	1,157(1,148)	3.9(3.9)
SS ポップ	短期入所	2	4(1)	77(12)	83(12)	
合計						

事業所名	事業名	契約者	区分	年間件数	月平均件数
相談支援センター くろっとり	特定相談	(145)	サービス等利用計画	156(148)	13(12)
			モニタリング報告書	419(331)	34.9(28)

(2) 就労継続支援B型 作業売上実績

事業所名	就労継続支援B型 ()内は前年度の数値	
	年間売上収入	1人当り工賃/月
あすなろ福祉園	2,168,690円 (2,638,593円)	9,447円 (10,829円)
青山ファクトリー	3,172,815円 (2,872,428円)	7,977円 (6,806円)
福祉事業所つばさ	2,829,669円 (2,715,872円)	9,071円 (7,035円)
福祉事業所ハーモニー	3,121,938円 (2,824,855円)	15,141円 (12,136円)
福祉事業所いしやま	1,894,000円 (2,335,000円)	7,600円 (8,500円)

(3) 職員状況（役職及び職種別）

令和6年3月31日現在

事業所名	職 種											合 計	常 勤 換 算
	所長	準備室長	サビ管	支援員	看護師	職業指導員	目標指導員	世話人	運転員	相談専門員	事務		
あすなろ	1		1	26(1)	1	1	1		3			34	24.4
青山ファ	1		1	10(1)	1	1	1		1			16	10.6
つばさ	1		1	13(1)	1	1	2		2			21	12.5
ハーモニー	1		1	12	2	1	2		1			20	13.9
いしやま	1		(1)	1		1	2					5	4.2
GH	(2)		1	5				14				20	9.2
くろっとり	(1)									2		2	3
法人本部		1									3	4	4
計	5	1	5	67	5	5	8	14	7	2	3	122	81.8

(注) 1 表側の事業所名は略称を使用しています。

2 表頭の略称は次のとおりです。

サビ管＝サービス管理責任者、目標指導員＝目標工賃達成指導員、相談専門員＝相談支援専門員

3 いしやまサビ管(1)はいしやまの所長が兼務、グループホーム所長(2)はバックアップ施設の所長が兼務（ポルカ管理者をつばさ所長、カノン管理者をハーモニー所長）、くろっとり所長(1)はあすなろの所長が兼務しています。

3 会議の開催

(1) 事会・評議員の開催

理 事 会	
令和5年度 第1回定例理事会 R5. 5. 31	議案第1号 令和4年度事業報告(案)について 議案第2号 令和4年度決算報告(案)について 議案第3号 定款の変更(案)について 議案第4号 次期役員(理事・監事)の改選(案)について 議案第5号 評議員の補充(案)について 議案第6号 評議員選任・解任委員の補充及び改選(案)について 議案第7号 評議員選任・解任委員会の開催(案)について 議案第8号 令和5年度定時評議員会の開催について 報告第1号 令和4年度第3次補正予算に係る理事長専決処分について 報告第2号 理事長・業務執行理事の業務執行状況報告について 報告第3号 新あすなろ福祉園改築工事の進捗状況について 報告第4号 令和5年度紀要策定委員会の活動について
令和5年度 第1回臨時理事会 R5. 4. 26	議案第1号 「新あすなろ福祉園改築工事」に係る施工業者の決定と建築請負契約の締結について 議案第2号 「新あすなろ福祉園改築工事」に伴う福祉医療機構からの借入金と抵当権の設定について 議案第3号 「新潟市の放課後児童クラブ(旧曾根ひまわりクラブ)」施設の賃借人選定のプロポーザルの応募について 議案第4号 常用職員就業規則の一部改正(案)について 議案第5号 有期契約職員就業規則の一部改正(案)について 議案第6号 役員賠償責任保険の更新について 議案第7号 評議員会の決議の省略について 報告第1号 各事業の運営規程の一部改正について
令和5年度 第2回臨時理事会 R5. 6. 16	議案第1号 理事長の選定について 議案第2号 業務執行理事の選定について 議案第3号 令和5年度第2次補正予算について 議案第4号 第三者委員の選任(案)について 報告第1号 令和5年度第1次補正予算について 報告第2号 評議員選任・解任委員会設置規則の一部改正について
令和5年度 第3回臨時理事会 R5. 9. 27	議案第1号 新潟市有財産の「旧曾根ひまわりクラブ」施設の賃貸借契約の締結について 議案第2号 「旧曾根ひまわりクラブ」施設活用の新事業所設立計画について 議案第3号 「臨時職員等の給与に関する取扱い要綱」の一部改正について 議案第4号 令和5年度第3次補正予算(案)について 報告第1号 新潟市の放課後児童クラブ「旧曾根ひまわりクラブ」施設の賃借人選定に係るプロポーザルの応募結果について 報告第2号 「新あすなろ福祉園改築工事」に係る進捗状況について 報告第3号 「福祉事業所いしやま運営規程」の一部改正に係る理事長専決処分について
令和5年度 第4回臨時理事会 R5. 11. 8	議案第1号 「あすなろ福祉園改築工事」に係る工事の遅延について 議案第2号 令和5年度第2回臨時評議員会の開催について 報告第1号 「あすなろ福祉園改築工事」に伴う特殊浴槽の整備財源の一部に充当するため、社会福祉法人清水基金の助成金を申請したことについて 報告第2号 新潟市の放課後児童クラブ「旧曾根ひまわりクラブ」施設利用の新施設開設状況について

<p>令和5年度 第5回臨時理事会 R5.12.20</p>	<p>報告第3号 理事長・業務執行理事の職務執行状況の報告について 議案第1号 令和6年1月1日付所の人事異動(案)について 議案第2号 「フェリクス曾根(仮称)」の開設に伴う定款の変更について 議案第3号 「あすなる福祉園改築工事」に係る追加工事契約の締結について 議案第4号 「あすなる福祉園改築工事」の追加工事等に伴う補正予算について 議案第5号 「フェリクス曾根(仮称)」の改修工事費の財源の一部を福祉医療機構から借り入れることについて 議案第6号 「フェリクス曾根(仮称)」の開設に伴う定款の変更に係る評議員会の決議の省略について 議案第7号 「あすなる福祉園改築工事」の遅延に伴う『覚書』の締結について 報告第1号 「あすなる福祉園改築工事」の進捗状況について 報告第2号 「あすなる福祉園改築工事」の遅延に伴う施工業者の『始末書(案)』について</p>
<p>令和5年度 第2回定例理事会 R6.3.18</p>	<p>議案第1号 令和6年度事業計画(案)について 議案第2号 令和6年度収支予算(案)について 議案第3号 定款の変更について 議案第4号 経理規程の一部改正について 議案第5号 職員給与・賞与・退職金規程の一部改正について 議案第6号 令和5年度第4回臨時評議員会の開催について 議案第7号 監事選任(案)について 議案第8号 本部事務局長の採用について 報告第1号 あすなる福祉園の工事完成について 報告第2号 「あすなる福祉園」及び「相談支援センターくろっとり」の運営規程の変更に係る理事長の専決処分について</p>
<p>令和5年度 理事会の決議の省略 R6.3.27</p>	<p>議案第1号 令和6年度収支予算(案)について</p>

評 議 員 会	
<p>令和5年度 第1回臨時評議員会 R5.4.26</p>	<p>議案第1号 「新あすなる福祉園改築工事」に係る施工業者の決定と建築工事請負契約の締結について 議案第2号 「新あすなる福祉園改築工事」に伴う福祉医療機構からの借入金と抵当権の設定について 議案第3号 「新潟市の放課後児童クラブ(旧曾根ひまわりクラブ)」施設の賃借人選定のプロポーザルの応募について</p>
<p>令和5年度 定時評議員会 R5.6.21</p>	<p>議案第1号 令和4年度決算報告(案)・監査報告について 議案第2号 次期役員(理事・監事)の改選(案)について 議案第3号 定款の変更について 報告第1号 令和4年度事業報告について 報告第2号 令和5年度事業計画について 報告第3号 「新あすなる福祉園改築工事」に係る令和4年度予算の繰越について 報告第4号 評議員の補充について 報告第5号 評議員選任・解任委員の補充及び改選について 報告第6号 新あすなる福祉園改築工事の進捗状況について 報告第7号 「新潟市の放課後児童クラブ(旧曾根ひまわりクラブ)」</p>

	施設の賃借人選定のプロポーザルの応募について 報告第8号 令和5年度紀要策定委員会の活動について
令和5年度 第2回臨時評議員会 R5.11.20	報告第1号 「新あすなろ福祉園改築工事」に係る工事の遅延について 報告第2号 「新あすなろ福祉園改築工事」に伴う特殊浴槽の財源に充当するため、社会福祉法人清水基金の助成金を申請したことについて 報告第3号 新潟市の放課後児童クラブ「旧曾根ひまわりクラブ」施設利用の新施設開設準備状況について 報告第4号 理事長・業務執行理事の職務遂行状況の報告について
令和5年度 第3回臨時評議員会（決議の省略） R6.2.2	議案第1号 「フェリクス曾根（仮称）」の開設に伴う定款の変更について
令和5年度 第4回臨時評議員会 R6.3.29	議案第1号 定款の変更について 議案第2号 監事の選任について 報告第1号 令和6年度事業計画について 報告第2号 令和6年度収支予算について 報告第3号 あすなろ福祉園の工事完成について 報告第4号 本部事務局長の採用について

(2) 経営会議の開催

令和5年度 第1回経営会議 R5.4.18	(4/26開催 第1回臨時理事会議案の審議) 1 議題 ・定款の変更について ・「新あすなろ福祉園改築工事」に係る施工業者の決定と建築 ・工事請負契約の締結について ・「新潟市の放課後児童クラブ（旧曾根ひまわりクラブ）施設の賃借人選定のプロポーザルの応募について ・常用職員就業規則の一部改正について ・有期契約職員就業規則の一部改正について ・役員賠償保険の更新について 2 報告事項 ・各事業所の運営規程の一部改正について
令和5年度 第2回経営会議 R5.5.23	(5/31開催 第1回定例理事会議案の審議) 1 議題 ・令和4年度事業報告（案）について ・令和4年度決算報告（案）について ・定款の変更（案）について ・次期役員（理事・監事）の改選（案）について ・評議員の補充（案）について ・評議員選任・解任委員の補充及び改選（案）について ・評議員選任・解任委員会の開催（案）について ・令和5年度定時評議員会の開催（案）について 2 報告事項 ・令和4年度第3次補正予算に係る理事長専決処分について ・理事長・業務執行理事の業務執行状況報告について ・新あすなろ福祉園改築工事の進捗状況について ・令和5年度紀要策定委員会の活動について
令和5年度 第3回経営会議	(特別報告事項の審議) ・「新あすなろ福祉園改築工事」の遅れについて

R5. 9. 19	<p>(9/27 開催 第3回臨時理事会議案の審議)</p> <p>1 議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟市有財産の「旧曽根ひまわりクラブ」施設の賃貸借契約の締結について ・「旧曽根ひまわりクラブ」施設活用の新事業所設立計画について ・「臨時職員等の給与に関する取扱い要綱」の一部改正について ・令和5年度第3次補正予算(案)について <p>2 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟市の放課後児童クラブ「旧曽根ひまわりクラブ」施設の賃借人選定に係るプロポーザルの応募結果について ・「新あすなろ福祉園改築工事」に係る進捗状況について ・「福祉事業所いしやま運営規程」の一部改正に係る理事長専決処分について
令和5年度 第4回経営会議 R5. 11. 22	<p>1 あすなろ福祉園改築工事に係る事案について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施工業者からの「工事確約書」の内容 ・請負契約書を補完する「覚書」の締結 ・追加工事 <p>2 懸案事項について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あすなろ福祉園幹部職員の退職について ・引っ越し次期について
令和5年度 第5回経営会議 R5. 11. 28	<p>1 星監事の辞任について</p> <p>2 星監事の後任について</p> <p>3 「あすなろ福祉園改修工事」の大幅な遅延に対する指示書(案)について</p>
令和6年度 第6回経営会議 R6. 12. 10	<p>(12/20 開催 第5回臨時理事会議案の審議)</p> <p>1 議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年1月1日付所長の人事異動(案)について ・「フェリクス曾根(仮称)」の開設に伴う定款の変更について ・「あすなろ福祉園改築工事」に係る追加工事契約の締結について ・「あすなろ福祉園改築工事」の追加工事等に伴う補正予算について ・「フェリクス曾根(仮称)」の改修工事費の一部を福祉医療機構から借り入れることについて ・「フェリクス曾根(仮称)」の開設に伴う定款の変更に係る評議員会の決議の省略について ・「あすなろ福祉園改築工事」の遅延に伴う『覚書』の締結について <p>2 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あすなろ福祉園改築工事」の進捗状況について ・「あすなろ福祉園改築工事」の遅延に伴う施工業者の『始末書(案)』について
令和5年度 第7回経営会議 R6. 1. 23	<p>1 あすなろ福祉園の懸案について</p>
令和6年度 第8回経営会議 R6. 3. 11	<p>(3/18 開催 第2回定例理事会議案の審議)</p> <p>1 議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業計画(案)について ・令和6年度予算(案)について

	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の変更について ・経理規程の一部改正について ・職員給与・賞与・退職金規程の一部改正について ・監事の選任について ・臨時評議員会の開催について ・本部事務局長の選任について <p>2 その他</p>
--	--

(3) 所長会議の開催

毎月第4火曜日午後4時から開催。6事業所の所長、理事長、業務執行理事、事務局長、事務局次長が出席し、各所属からの報告及び各種協議を行いました。

【別紙1 参照】

(4) 各担当者会議等の開催

- ①サービス管理責任者会議
- ②生活介護担当者会議
- ③就労継続支援B型担当者会議
- ④研修担当者会議
- ⑤広報担当者会議
- ⑥所長連絡会
- ⑦紀要作成検討委員会

4 法人研修

(1) 令和5年度第1回法人職員全体研修会

令和5年7月22日(土) 10:30～15:15

会場 新潟ユニゾンプラザ 4階大会議室

概要 『トラウマに出会っても 自分で自分を助け すてきなよりよい人生を 歩めるように 私達に出来ることは何か』

講師： 新潟市障がい基幹相談支援センター西 竹田一光

(2) 令和5年度第2回法人職員全体研修会

令和5年11月11日(土) 9:50～15:30

会場 亀田コミュニティセンター 1階多目的ホール

概要 ①災害から生き抜く力を育む防災教育～特別支援学校の地震防災教育に学ぶ～

講師： 新潟地方気象台 地域防災官 永田利光

②応急手当講習会

講師： 新潟市江南本署救急隊 佐藤雅己消防士長

渡邊紀人消防士長

上条貴史消防士

5 苦情受付

(1) 苦情受付件数

分類	事業所名	苦情件数(件)	うち利用者からの苦情(件)
通所	あすなろ福祉園	2 (0)	2 (0)
	青山ファクトリー	0 (1)	0 (1)
	福祉事業所つばさ	0 (0)	0 (0)
	福祉事業所ハーモニー	0 (0)	0 (0)
	福祉事業所いしやま	0 (0)	0 (0)
居住 短期入所	ポルカ	2 (0)	0 (0)
	カノン	0 (0)	0 (0)
相談	相談支援センターくろっとり	0 (0)	0 (0)
計		4 (1)	2 (1)

() 内は前年度の数値

(2) ご意見箱

分類	事業所名	ご意見箱受付件数(件)	備考
通所	あすなろ福祉園	0 (0)	
	青山ファクトリー	0 (0)	
	福祉事業所つばさ	0 (0)	
	福祉事業所ハーモニー	0 (0)	
	福祉事業所いしやま	0 (2)	
居住 短期入所	ポルカ	0 (0)	
	カノン	0 (0)	
相談	相談支援センターくろっとり	0 (0)	
計		0 (2)	

() 内は前年度の数値

7 事故・ヒヤリハット件数

(1) けが

分類	事業所名	発生件数(件)	備考
通所	あすなろ福祉園	3 (3)	
	青山ファクトリー	0 (2)	
	福祉事業所つばさ	0 (0)	
	福祉事業所ハーモニー	0 (0)	
	福祉事業所いしやま	1 (1)	
居住 短期入所	ポルカ	0 (0)	
	カノン	0 (0)	
相談	相談支援センターくろっとり	0 (0)	
計		4 (6)	

() 内は前年度の数値

(2) 車両運行に関わる事故

分類	事業所名	公務時(件)	通勤時(件)	備考
通所	あすなろ福祉園	2 (1)	0(3)	
	青山ファクトリー	1 (1)	0(1)	
	福祉事業所つばさ	3 (3)	0(1)	
	福祉事業所ハーモニー	2 (1)	0(0)	
	福祉事業所いしやま	0 (1)	0(0)	
居住 短期入所	ポルカ	2 (1)	0(0)	
	カノン	0 (0)	(0)	
相談	相談支援センターくろっとり	3 (0)	(0)	
計		13 (8)	(5)	

() 内は前年度の数値

(3) ヒヤリハット

分類	事業所名	ヒヤリハット件数(件)	備考
通所	あすなろ福祉園	150 (44)	
	青山ファクトリー	12 (6)	
	福祉事業所つばさ	49 (49)	
	福祉事業所ハーモニー	10 (15)	
	福祉事業所いしやま	40 (6)	
居住 短期入所	ポルカ	1 (1)	
	カノン	0 (2)	
相談	相談支援センターくろっとり	1 (0)	
計		263 (123)	

() 内は前年度の数値

令和5年度事業報告

1 令和5年度の総括

(1) 事業所全体

この一年間は、新あすなろ福祉園開設に向けた取り組みに重きを置きました。以下の内容となります。

① 新あすなろ福祉園開設に向けた関係者との話し合い

令和5年度開設に向け、法人本部および職員、関係者と話し合いを重ね、現状に応じた施設設備の建設・設置の実現を図りました。

② 新あすなろ福祉園での障がい特性に応じた環境整備

ご利用者の障がい特性に応じた環境を整備しました。一つひとつの個室や電気系統の配置場所、棚や階段の設備内容など、「障がいの特性に特化した構造」を工夫し建築いただきました。

③ 新あすなろ福祉園における職員のスキルアップへの取り組み

新しい設備に則り障がい特性に応じた支援の提供を行うことを目的とし、一年間の研修計画を立案し、研鑽に励みました。支援の基本、考え方、障がいの特性の理解に特化しながら、ご利用者の置かれている状況を深め、専門的な視点で支援を提供できるよう研修を積み重ねました。

(2) 生活介護

① 紙すき製品づくりは、昨年よりもさらに工程をグループ内で分担し、生活介護全体で取り組むことができました。また、11月に行われたパレット周年祭では、葉野花実を使用したワークショップを出店し、多くの人に製品をPRすることができ、地域のマルシェでは4か月に一回ペースの販売を目指しました。

② ご利用者が紙すき製品づくりに参加できることから、工賃増に向けた商品価格の改定を行いました。

③ スヌーズレン活動では、2カ月一回のペースでアロマオイルを使用したアロマランプを設置し、嗅覚も刺激を与える空間を提供しました。

④ 創作活動は、各グループで季節の作品をつくり、玄関にあるあすなろギャラリーで掲示をし、彩りを添えました。

⑤ 新あすなろ福祉園開設・移転に向け、ご利用者が新しい環境になれることが

できるよう、活動や作業の進捗状況をみながら、新あすなろ福祉園に見きまし

た。見学を通して、自分たちの新しい拠点を認識することで、移転後の生活への行が少しでもスムーズになりました。

(3) 就労継続支援B型

- ① 令和5年度に取り組んだハーブ栽培および昆虫の飼育の販売ですが、飼育の運用等、他の作業との兼ね合いで、継続することが難しいと判断しました。栽培、飼育までは実施しましたが、販売までには至りませんでした。
- ② タブレットを導入しました。ご利用者が次の作業開始のきっかけになるよう、タブレットを用いながら、作業に取り組めるよう促しました。
- ③ 新あすなる福祉園では、新しい作業室で備品等整理整頓されている環境の中で、日々ご利用者は笑顔で作業に取り組んでいました。「新しいところはいいね」と話されていました。
- ④ 周りの音や人、ものが気になるご利用者は、設置した個室で過ごされました。個室を使用することで、一日の生活リズムが少しずつ落ち着いてきました。
- ⑤ 新あすなる福祉園開設・移転に向け、ご利用者が新しい環境になれることができるよう、作業の進捗状況をみながら、見学にいきました。見学を通して、自分たちの新しい拠点を認識することで、移転後の生活への移行がスムーズでした。

2 事業実績

(1) 主な年間行事及び事業運営に関するものは以下の通りです。

	行事・地域	事業所
4月	春のお出かけ 各グループ	浄化槽点検
5月	ふれあいウォーク	事業所研修①
6月	日帰り旅行①②③	健康指導・相談 避難訓練、消防設備点検
7月		浄化槽点検
8月		
9月		事業所研修② 健康診断、コロナワクチン接種①
10月		コロナワクチン接種② 浄化槽点検
11月	お楽しみランチ	インフルエンザ予防接種 健康指導・相談 避難訓練
12月		消防設備点検
1月		事業所研修③ 貯水槽点検・浄化槽点検
2月	新あすなる福祉園移転	
3月		避難訓練

- 1) 毎月、誕生会と茶話会を実施しました。
- 2) 毎月、エレベータ点検と AED 点検を実施しました。

(2) 生産活動及び創作活動等

	生活介護	就労継続支援 B 型
創作活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・運動（ダンス、散歩、器具使用等） ・音楽（楽器を奏でる、ミュージックケア等） ・創作（書道アート、壁面工作等） ・スヌーズレン ・アグリケア活動 ・個別課題（絵合わせ、文字書き等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動（ダンス、散歩、器具使用等） ・余暇（映画鑑賞、計算ドリル、点つなぎ等）
作業	(自主製品) <ul style="list-style-type: none"> ・紙すき製品づくり (受託作業) <ul style="list-style-type: none"> ・小型家電の引取り ・アルミ缶や古紙等の資源回収 	(受託作業) <ul style="list-style-type: none"> ・贈答用商品づくり ・濾過器の解体、洗浄、組み立て ・プチマット洗浄 ・チラシ・広報誌の封入作業 (施設外就労) <ul style="list-style-type: none"> ・農作業（除草、野菜の苗植え、野菜の皮むき、計量と袋詰め）

(3) 研修

① 外部研修

研修・講座名	受講人数
新人・後輩職員の育成・指導研修 ～エルダー制度の活用～	1名
ミュージックケア研修	1名
喀痰吸引等研修	2名
てんかん研修会	1名
防火管理者講習会	1名
キャリアパス対応生涯研修（初任者コース）	2名
キャリアパス対応生涯研修（中堅コース）	1名
キャリアパス対応生涯研修（管理職員）	1名
全国盲ろう教育研究研修	6名
衛生推進者養成講習	1名
強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	2名
強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	1名
接遇マナー研修（初任者）	1名
リーダーシップ研修	1名
相談支援従事者初任者研修	1名

サービス管理責任者研修（基礎研修）	1名
苦情受付担当者等のための苦情対応研修	1名
福祉現場におけるトラブル対応研修	1名
新潟市集団指導研修	2名

② 事業所内研修

第1回 5月13日（土） 8時30分～12時30分

- ① 組織、チーム作り ～最高のチームになるには～
- ② 相談支援センターでの役割
- ③ 目標設定 ～スキルアップに向けて～
- ④ 誰も幸せに生活するために ～障がい者虐待防止について～
- ⑤ 障がいの理解と自閉スペクトラム症のアセスメントについて

第2回 9月30日（土）

- ① 目標設定の振り返りと目標設定 ～スキルアップに向けて～
- ② ヒューマンエラーとは？（事故防止）
- ③ 応用行動分析の理解と活用について

第3回 1月13日（土）

- ① 環境整備の理解と活用について
～構造化のアイデアに学びながらプロンプトの理解と活用～
- ② 相談支援の業務について
- ③ BCPについて BCPの基本的理解と対応について
- ④ 風通しのよい職場・一緒に勤めたいくなる職員であるために
～組織の一員としての関係づくり～
- ④ その他（所内研修）
 - 新人研修 （適宜）
 - パート研修 （全8回）
 - 臨時研修 （年5回）
 - 送迎員研修 （適宜）

（4）施設・設備・車両

①施設

必要に応じて、修繕しました。

② 設備

エアコンを一台設置しました（多目的室）

スポットクーラーを一台設置しました（多目的室）

③ 車両

14人乗りキャラバンが配車され、あすなろの活動で使用しました。

(5) 保健計画

① ご利用者

ア 健康診断を医療機関にて実施しました。(11月～12月希望者のみ)

イ インフルエンザ予防接種を嘱託医来所にて実施しました。

(11月希望者のみ)

ウ 新型コロナワクチン接種を嘱託医来所にて実施しました。

(希望者のみ)

エ 嘱託医の健康相談・指導を実施しました。

オ 毎日の検温や手指消毒、毎月の血圧や体重測定を実施することで感染予防や健康管理に努めました。

② 職員

ア 定期健診を実施し、健康管理に努めました。

イ インフルエンザ予防接種を嘱託医来所にて実施しました。

(希望者のみ)

ウ 心の健康状態を維持するため、年1回メンタルヘルスチェックを実施しました。

(6) 安全と事故防止

ご利用者の安全・安心をより確実にするため、報・連・相を徹底し職場研修や訓練に努めました。

① 事故やヒヤリハットについて、リスクマネジメント委員会が中心となり事故の原因や防止策を検討し、職員会議で周知を図り再発防止に努めました。

② 新あすなろ福祉園開設・移転に向け施設内を点検し、不良箇所はできる限りの修繕または交換等で対応しました。また、活動室や居室において日々の整理整頓に努めました。

③ 運転安全チェックや注意喚起を図り車両事故防止に努めました。

④ 各種設備のメンテナンスを実施しました。

(7) 保護者会、地域とのかかわり

① 新あすなろ福祉園に向け、必要に応じて保護者会を開催いたしました。

② 地域主催の運動会や消防訓練に参加いたしました。ただ、ボランティアの受け入れ、または事業所主催のあすなろまつりを中止するなど、交流する場を設けることができませんでした。

③ 立地を活かし就労作業で企業から農作業を受注することができました。

福祉事業所つばさ

令和5年度事業報告（案）

1 令和5年度の総括

(1) 事業所全体

- ① ご利用者それぞれの障がい特性に合わせた支援の環境を整えるため、真柄福祉財団様の助成を受け、個別ブースの設置（3室）をしました。ご本人にとって適切な環境を提供することで、ご本人及び他ご利用者との兼ね合いで問題となっていた行動が減少し、結果としてフロア全体が落ち着くという相乗効果が生まれました。
- ② よりご本人が理解しやすく不安なく行動できるよう、これまでの視覚支援ツールを見直しました。また、生活介護フロアの個別ブースの設置にあわせてフロア全体の配置の見直しも同時に進めました。
- ③ 新型コロナウイルスに対しての社会的な対応が変わったことを受け、可能な範囲から少しずつ活動や行事を実施しました。

(2) 生活介護

- ① 視覚や聴覚等の過敏性に配慮した個別ブースを増設しました。必要なお利用者へ提供しながら、スケジュールの構造化等も見直しました。
- ② 改めてご利用者のアセスメントを振り返り、より効果的な個別課題を検討しました。運動ニーズのある方には、運動器具を準備し提供するなど、可能な範囲で活動に幅を持たせ、ご利用者が前向きに取り組んでもらえるよう配慮しました。

(3) 就労継続支援B型

- ① 「ナイスハートバザール新潟」等、外部の販売会へ参加や、行政のアウトソーシング作業、その他施設外作業等に積極的に取り組みました。結果として、平均工賃は約2,000円増の9,071円になりました。

2 事業実績

(1) 主な年間行事及び事業運営に関するもの

	行事・地域	事業所
4月	春のお出かけ 各グループ	電気設備点検
5月	ふれあいウォーク	避難訓練（火災）
6月	お楽しみランチ	事業所研修① 電気設備点検
7月		法人全体研修①

8月		電気設備点検
9月	嘱託医健康相談	防火設備点検
10月	日帰り旅行	事業所研修② 電気設備点検
11月	お楽しみランチ 嘱託医健康相談	法人全体研修②
12月	つばさクリスマス会	避難訓練（地震・水害） 防火設備点検 電気設備点検
1月	二十歳を祝う会	事業所研修③
2月	節分行事	電気設備点検
3月		避難訓練（火災）

(2) 生産活動及び創作活動等

	生活介護	就労継続支援B型
創作活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・運動 ・音楽（音楽活動等） ・創作（スライム、ビーズ工作、季節の風物詩に関する創作、壁画作成、書道） ・スヌーズレン ・個別課題（ネジ回し、キャラクター絵合わせ等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・壁画作成 ・散歩（公園、みなとトンネル等） ・おでかけ（花見、公園散策等） ・書道 ・個別課題（キャラクター絵合わせ、パズル、塗り絵等）
作業	(受託作業) <ul style="list-style-type: none"> ・コーナーパッド組立 (その他) <ul style="list-style-type: none"> ・アルミ缶つぶし ・古紙回収 	(受託作業) <ul style="list-style-type: none"> ・コーナーパッド組立 ・カレンダー、チラシ・広報誌の封入作業（県市等から依頼された作業） ・除草作業（県市等から依頼された作業） ・古紙回収 (施設外就労) <ul style="list-style-type: none"> ・県庁駐車場駐車券渡し

(3) 研修

① 外部研修

研修・講座名	受講人数
コミュニケーション向上研修	1名
福祉職の接遇マナー研修	1名
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（初任者コース）	1名
リーダーコミュニケーション研修	1名
強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	2名
リーダーシップ研修	1名
気づく力研修	1名

全国盲ろう教育研究会	11名
強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	2名
モチベーションアップ研修	1名
サービス管理責任者更新研修	1名
衛生推進者養成講習	1名

② 事業所内研修

新人研修 4月27日（木） 対象者：1名

- ・バイステックの7原則
- ・生活支援員として大切なこと
- ・個別支援計画について

第1回 6月10日（土）

- ・福祉事業所つばさ・ポルカ
一人ひとりの力を育んでいく組織づくり・職員間で共有したいこと
- ・バイステックの7原則について
- ・障害者総合支援法とつばさ・ポルカにおけるサービスの位置づけ

第2回 10月7日（土）

- ・福祉事業所つばさ・ポルカ
互いに気持ちよく働くために自身が心がけること
- ・障がい特性について知ろう
- ・ご利用者への支援について
- ・障がい福祉サービスの内容について

第3回 1月27日（土）

- ・福祉事業所つばさ・ポルカ 事業所として大切にしたいこと
- ・障がい者虐待防止について、ストレスチェック
- ・合理的配慮について
- ・つばさの緊急時避難について（キャリダンの操作）

（4）施設・設備・車両

① 施設

2階生活介護フロアに、個別対応可能な個室を3室増設しました（真柄福祉財団様助成）。

② 設備

ア 能登半島地震により、つばさ駐車場が液状化による砂の流出があったため、撤去作業を実施しました。まだ一部陥没箇所があり、令和6年度に修繕を行う予定です。

イ 消雪ポンプが故障したため修繕しました。

ウ 玄関ポーチの電灯が、劣化により外れてしまったため取り替えまし

た。

③ 車両

ア 車検 4 台、法定点検 1 台実施しました。

イ 摩耗の進んだタイヤの入れ替え (3 台) を実施しました。

ウ ハイエースのエアコンが故障したため修繕しました。

(5) 保健計画

① ご利用者

ア 健康診断 (11 月～12 月実施、希望者) を実施しました。

イ 毎月、体重測定 (必要に応じて血圧測定等) を実施しました。

② 職員

ア 定期健診を実施しました。

イ 適宜メンタルヘルスを主とする面談を実施しました。

(6) 安全と事故防止

① 3 か月に 1 回、施設内の設備状況および施設修繕箇所を確認し、必要に応じて修繕を行いました。事業所全体に発信しながら事故防止に努めています。

② 定期の設備点検 (エレベーター、消防設備) を実施しました。

③ 年に 3 回の避難訓練を行いました。(火災、地震、津波)

(7) 保護者会、地域とのかかわり

5 月に定例保護者総会が開催され、事業所から所長が陪席しました。

令和5年度事業報告（案）

1 令和5年度の総括

(1) 事業所全体

- ① 新型コロナウイルスが2類から5類になったことで、行事や各種会議研修会などの参加を積極的に行いました。行事では地域交流会を参加制限なしでの開催、研修では積極的に集合研修の参加を実施しました。
- ② 10人乗りハイエースの老朽化のため以前より補助金の応募をしておりました公益財団法人JKAの補助金が採択され、8月にリフト付き10人乗りキャラバンを購入しました。キャラバンの購入により送迎サービスの拡充や日中活動の充実を図ることができました。
- ③ ご利用者と家族の個別面談にて送迎利用のニーズがあることから5月に送迎の利用についてアンケートを実施しました。アンケートの結果は7月の保護者説明会で報告し、10月よりご要望に沿った送迎を実施しました。送迎サービスの拡大は特別支援学校の実習生などに紹介したところ令和6年度の新規利用につながりました。

(2) 生活介護

- ① 余暇の充実を図るため、小グループでの外出を多く取り入れました。心身のリフレッシュや社会性を身に付けることを目的に各公共施設の見学や飲食店への買い物などを行いました。
- ② 地域との関係維持向上のため海岸清掃や公園清掃などを行いました。こうした活動を通して体を動かす機会を増やすことができたことはもとより、地域の方々と触れ合いながら社会に貢献することの大切さを学ぶことができました。

(3) 就労継続支援B型

- ① 農作業の安定的な確保、下請作業の継続的な実施を行い工賃の確保に努めました。食品製造・販売は、少しずつではありますがバザー出店の回数が増えてきました。
- ② 11月に企業から空き家の清掃・管理の業務を依頼されて行いました。地域の問題に作業を通して関わることができました。

2 事業実績

(1) 主な年間行事及び事業運営に関するもの

	行事・地域	事業所
4月		
5月	ふれあいウォーク 研修旅行（日帰り）	
6月		事業所研修① 避難訓練① 健康指導・相談（生活介護） 消防設備点検
7月		法人全体研修①
8月		
9月		
10月	地域交流会 社会参加活動（生活介護）	事業所研修②
11月	社会参加活動（就労B型）	インフルエンザ予防接種 法人全体研修① 健康診断 避難訓練②
12月	クリスマス会	新型コロナウイルスワクチン接種 消防設備点検 健康指導・相談（生活介護）
1月		
2月		事業所研修③
3月		事業所研修④

- 1) 毎月、茶話会を実施しました。
- 2) 毎月、テイクアウト弁当を注文しました。

(2) 生産活動及び創作活動等

	生活介護	就労継続支援B型
創作活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・運動（ストレッチ、散策、トレーニングマシン） ・音楽（カラオケ等） ・創作（季節ごとの壁画等） ・自立課題 ・海岸清掃ボランティア 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動（ウォーキング等）
作業	(受託作業) <ul style="list-style-type: none"> ・計器分解 ・キャプロン洗浄 ・配達作業(県市等から依頼された作業) (その他) <ul style="list-style-type: none"> ・公園清掃 ・古紙回収 	(受託作業) <ul style="list-style-type: none"> ・箱折り ・ギフト商品作り ・キャプロン洗浄 ・パン・クッキー製造 ・チラシ・広報誌の封入やカレンダー配達作業(県市等から依頼された作業) (施設外就労) <ul style="list-style-type: none"> ・農作業や除草作業 ・アパート清掃作業

(3) 研修

① 外部研修

研修・講座名	受講人数
コミュニケーション力向上研修	1名
福祉職の接遇マナー研修	1名
チームビルディング研修	1名
キャリアパス初任者研修	1名
キャリアパス中堅職員研修	3名
キャリアパス管理職員研修	1名
気づく力研修	1名
より良い職場づくりのための業務改善研修	1名
会議ファシリテーション研修	1名
新潟県強度行動障害支援者養成研修 基礎研修	2名
新潟県強度行動障害支援者養成研修 実践研修	1名
新潟県相談支援従事者初任者研修	1名
新潟県サービス管理責任者基礎研修	1名
食品衛生責任者養成講習会	1名
Keep Safe インストラクター研修	1名
福祉サービスに関する苦情受付担当者等研修会	1名

② 事業所内研修

第1回 6月10日(土)

- ・令和4年度 事業報告及び決算報告
- ・ご利用者支援を考える

第2回 10月21日(土)

- ・組織的虐待にどう立ち向かうか～ジャニーズ事務所性加害事件から学ぶ

第3回 2月17日(土)

- ・個別支援計画の作成手順について
- ・見学報告とフェリクス曾根の現状について

第4回 3月23日(土)

- ・令和6年度 業務分掌等について
- ・虐待防止について～チェックシートと身体拘束経過記録から考える

(4) 施設・設備・車両

① 施設

- ア 避難口誘導灯6か所、通路誘導灯1か所が交換次期の到来のため、入替えました。(5月)

② 設備

- ア 1階作業室のエアコンが故障したため1台入替えました。(5月)
- イ 厨房で使用している保冷庫が故障したため入替えました。(6月)
- ウ 猛暑の影響で2階活動室が室温が下がらないため、エアコンを1台増設しました。(8月)

③ 車両

- ア フリードのタイヤが消耗したため入替をしました。(4月)
- イ 公益財団法人JKA様からの補助金でリフト付き10人乗りのキャラバンを購入しました。(8月)
- エ 全車両の定期点検及び車検を実施しました。

(5) 保健計画

① ご利用者

- ア 毎月、体重測定を実施しました。
- イ 健康診断を新潟県健康管理協会にて実施しました。
(11月希望者のみ)
- ウ 嘱託医による健康指導を2回実施しました。(生活介護のみ)
- エ インフルエンザ予防接種を嘱託医来所にて実施しました。(11月希望者のみ)

オ 新型コロナワクチン接種を嘱託医来所にて実施しました。
(12月希望者のみ)

② 職員

- ア 定期検診を実施しました。
- イ インフルエンザ予防接種を嘱託医来所にて実施しました。

(6) 安全と事故防止

- ① 1か月に1回施設内外の定期的な見回りと、台風通過後等に異常はないか目視による点検を実施しました。必要に応じて順次改善を実施し、安全な運営管理に努めました。
- ② 能登沖地震の施設状況を確認するため1月2日に事業所の点検とご利用者、職員の安否確認を行いました。

(7) 保護者会、地域とのかかわり

① 保護者会

- ア 青山ファクトリー保護者総会は新型コロナウイルス感染拡大の影響で5月に書面決議を行いました。
- イ 7月に保護者会説明会を開催しました。送迎利用のアンケート結果と今後の対応、地域交流会の説明を行いました。
- ウ 2月に保護者会会員限定の研修会に小出、五十嵐が出席しました。

② 地域とのかかわり

- ア 4月から12月まで、月1回の公園清掃を行いました。(3か所)
- イ 小針浜海岸清掃ボランティアを年2回行いました。

(8) その他

- ① 新潟大学大学院医歯学総合研究科からの依頼で口腔保健支援プログラムに約1年間参加しました。数名のご利用者を対象に新潟大学大学院生が口腔内を定期的にチェック、指導し経過を記録してもらいました。

令和5年度事業報告（案）

1 令和5年度の総括

（1）事業所全体

障がいのあるなしにかかわらず「当たり前的人生」を実現することを目指して、一人ひとりの自立につながる支援の提供を心がけました。ご利用者の日中活動の場としてサービス提供を通じて、社会参加の機会をつくりました。

ご利用者が制作したアート作品をディスプレイし、地域のクリニックへ展示用として貸出しを行う「アートルース事業」をスタートしました。地域のお店へ営業をして、「ハーモニーのアート」を発信しました。

また、展覧会へのアート作品の出展を通して、「ハーモニーのアート」を多くの地域の方々に見ていただくことが出来ました。

（2）生活介護

ご利用者のスキル向上や運動機能の発達を目的として、動きの多いゲーム、筋力アップのダンス、スキルアップ等の活動を取り入れました。また、アート活動や運動活動を増やし、作業だけではなく楽しむ時間を設けて、ご利用者の笑顔を引き出すことができました。

強度行動障害のある方への支援として、支援計画及び支援手順書の見直しを行いながら、強度行動障がい者の支援体制づくりに励みました。また、個別スペースが必要な方の個別ブースを新たに設置し、ご本人が過ごしやすい環境づくりを行いました。

トーキングマットに類似した支援ツールを作成し、ご本人の好きな活動や作業を聞き取り、ご利用者の意向を確認した上で、意向に沿った活動や作業を提供することができました。

（3）就労継続支援B型

ふれ愛プラザ等の施設外就労作業やせんべい製造作業および食品製品の販売活動を通して、働く喜び、生活を楽しむ喜びを感じられように、日中のサービスを提供しました。

昨年度、価格の見直しを行ったことで、ご利用者の工賃が大幅に増額し、更なる働く喜びを感じてもらうことができました。

季節ごとにご利用者のイラストを載せたシールをせんべいの袋に貼るなどして、よりハーモニーらしい商品づくりに励みました。

2 事業実績

(1) 主な年間行事及び事業運営に関するもの

	行事・地域	事業所 (研修・設備・保健・安全 等)
4月	春のお花見行事	リスクマネジメント委員会
5月	ふれあいウォーク 春のお出かけ行事	浄化槽点検・清掃 事業所内研修
6月	日帰り研修旅行	避難訓練 (火災対応)
7月		虐待防止・メンタルヘルスチェック 法人全体研修
8月		消防設備点検
9月	シルバーピア石山除草活動	事業所内研修
10月	ハーモニー感謝祭	避難訓練 (地震対応) リスクマネジメント委員会
11月	選択レクリエーション	法人全体研修
12月	ご利用者健康診断 ハーモニーお楽しみ会	
1月		事業所内研修 虐待防止・メンタルヘルスチェック
2月	節分会	避難訓練 (水害対応) 消防設備点検
3月		事業所内研修

- 1) 毎月、誕生会を実施しました。
- 2) 隔月で、電気設備点検とエレベータ点検を実施しました。

(2) 生産活動及び創作活動等

	生活介護	就労継続支援B型
創作活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・運動 (ウォーキング 等) ・音楽 (ミュージックケア 等) ・アート ・創作 (季節の飾り物、壁画、貼り絵等) ・スノーズレン ・調理実習 ・スキルアップ (読み書き、計算等) ・個別課題 (パズル、絵合わせ、形合わせ、紐通し 等) ・おでかけ (公園、図書館、買い物 等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動 (ウォーキング 等) ・音楽 (カラオケ 等) ・アート ・スノーズレン ・壁画作成 ・おでかけ (美術館、体育館 等)

作業	(受託作業) ・プチマット洗浄 ・メニュー表折り込み ・電気メーター分解 ・和装小物仕上げ (その他) ・アルミ缶や古紙等の資源回収 (自主製品) ・卓上カレンダー ・オリジナルイラスト名刺 ・オリジナルトートバッグ	(食品製造) ・手作りせんべい各種 ・コロッタま (焼き菓子) 各種 (施設外就労) ・ふれあいプラザ清掃作業 ・ふれあいプラザ等除草作業 (受託作業) ・チラシ・広報誌の封入作業 (県市等から依頼された作業) ・食品加工
----	--	--

(3) 研修

① 外部研修

研修・講座名	受講人数
強度行動障害実践研修	2名
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダーコース	1名
ストレスマネジメント研修	1名
福祉職の接遇マナー研修	1名
より良い職場づくりのための業務改善研修	2名
風通しの良い職場の作り方研修	1名
チームビルディング研修	1名
リーダーシップ研修	1名
ファシリテーション研修	1名
アンガーマネジメント研修	1名
モチベーションアップ研修	1名
伝える力研修	1名
介護記録の書き方研修	2名
福祉現場におけるトラブル対応研修	1名

② 事業所内研修

第1回 5月13日(土)

- ・アート事業の拡大に向けた取り組みについて
- ・強度行動障害者の方々への個別支援の今までと現在の状況について
- ・令和5年度一年間の職員の取り組み目標について(面談)

第2回 9月23日(土)

- ・虐待防止および身体拘束適正化について
- ・課題行動の分析と対応について

・法人全体の売上UP・収入増を図るためには

第3回 1月20日(土)

- ・令和6年度事業計画および行事予定について
- ・ミュージックケアの活動について
- ・虐待防止チェックリストの集計結果および分析について
- ・安全運転のポイントについて
- ・班分けした各グループでの支援会議の実施

第4回 3月2日(土)

- ・紀要策定委員の研究発表の実施
- ・今年度の生活介護チームの取り組みと振り返りや見直しについて
- ・5年度の職員の個人目標振り返りについて(面談)

(4) 施設・設備・車両

① 施設

- ア 地震発生による天井クロスの変形(2カ所)、クロス壁のひび割れ(7カ所)の修繕工事を行いました。
- イ 公用車の駐車場所を見直し、施設前駐車場に、車止めを一カ所設置しました。

② 設備

- ア 2階系統のエアコンの不具合が生じ、室外機におけるコンプレッサーの基盤を交換しました。

③ 車両

- ア エンジンがオーバーヒートして、公用車1台を廃車としました。入れ替えで、中古車を1台購入しました。
- イ 公用車1台の自動車車検を行いました。エアコンの不具合があり、部品交換を行いました。

(5) 保健計画

① ご利用者

- ア 毎月の健康観察において、体重測定および血圧測定を行いました。
- イ ご利用者の健康診断を保健衛生センターに依頼して事業所にて行いました。(12月)
- ウ 就労ご利用者の口腔健診を行いました。(12月)

- エ 嘱託医による健康相談（9月）と健康指導（12月）を行いました。
- オ 看護師による手洗い・うがい指導を行いました。（12月）

② 職員

- ア 職員の健康診断を実施しました。（11月～3月随時実施）
- イ 職員のストレスチェックを行いました。（6月、3月実施）
- ウ インフルエンザの予防接種を斡旋しました。

④ その他

- ア 新型コロナウイルス感染症予防対策として、朝の検温を行いました。併せて、帰所後や休憩時間ごとの手洗いを推奨して行いました。

（6）安全と事故防止

- ① 避難訓練を年3回実施しました。地震対応の避難訓練では、携帯電話による緊急地震速報音を使用して行いました。緊急地震速報音が鳴ったら、机の下に隠れるなどしてご本人が自ら身を守ることを目的として行いました。
- ② ひやり・はっと事例を職員間で情報共有するため、リスクマネジメント委員会を年に2回行いました。

（7）保護者会、地域とのかかわり

- ① シルバーピア石山へ、除草ボランティアに出向きました。
- ② 中野山小学校の職業体験の活動に協力をしました。特別支援学級の生徒が生活介護の作業を体験しました。
- ③ ショップハーモニーを営業日に開店し、ハーモニーのオリジナル製品を販売することで、当事業所の周知および理解に努めました。
- ④ 生活介護の自主製品であるハーモニーオリジナル卓上カレンダーを学校・福祉関係者向けに営業し、注文販売を行いました。
- ⑤ 保護者会に所長が陪席し、事業所と保護者間の情報共有に努めました。

（8）その他

- ・新潟市の共生社会推進事業による「ともにアートプロジェクト」で、3名のご利用者のアート作品を展示していただきました。絵画や刺し子の作品を市内3カ所による展覧会で期間展示してもらい、多くの方々に見ていただく機会となりました。

令和5年度事業報告（案）

1 令和5年度の総括

(1) 事業所全体

- ① ご利用者・職員が安心安全に働ける環境づくりとして事業所内を整理整頓したり、物置を有効活用したりすることで作業スペースの確保に努めました。また、定期的メンテナンスが必要なものは確実に、床の配線を撤去、外階段の手すりの取り付け、厨房では消毒保管庫を設置することで転倒ややけど等の事故の発生を回避することができました。
- ② 日々の検温や手洗いの励行、予防接種などで感染症の罹患者はありませんでした。引き続き、不測の事態に備えた衛生用品を備蓄することができました。また、希望者に対し健康診断等受診することで健康維持に努めました。
- ③ ご利用者4月1名、3月1名増となり（18名在籍）となりましたが平均利用12名/日と昨年同様の結果でした。長期欠席や体力低下・疲れによる欠席が多かったり、年度途中で職員1名の退職者があったりしたことで給付費収入は去年比100万円減となりました。支援の質の低下がないよう、作業提供や配置等を工夫しながら努めました。

(2) ご利用者の生産活動及び創作活動等

	年間売上	年間支出	年間工賃支給	平均工賃
令和4年度決算	2,335,000円	737,000円	1,600,000円	8,500円/月・人
令和5年度決算	1,894,000円	512,000円	1,094,000円	7,200円/月・人

① 工賃向上に向けた取り組み

- ・ 柱である施設外就労と自主製品製造を中心とした作業を基本に取り組みました。その結果、施設外就労では新規就農先1件増と就農作業を多く受注できたことや、自主製品製造委託販売1増と請負作業提供企業への定期的注文を獲得し、多くの作業提供へとつながりました。しかし、目標とした工賃10,000円に及ばず、これまでと同様に作業提供の質と量のバランス、粗利益をどう生むかが検討課題として残りました。
- ・ 厨房機器で消毒保管庫を設置したことで、事故防止と準備・後片付けの時間短縮につながりました。

② 身体機能の維持、ケガの予防のための運動機会の提供

- ・ 12月～2月みなとトンネルやふれあいプラザ体育館でのスポーツをすることで、リフレッシュと身体機能維持等に努めました。

就労継続支援 B 型	
作業	<p>(受託作業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計器分解 ・LP ガスボンベ用バルブのシーリング剤塗り作業 ・箱折り ・封入作業 ・活性炭収納袋の作成作業 <p>(施設外就労)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集合住宅共有スペースの清掃 ・就農作業 ・除草作業
	<p>(自主製品)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品 (ジャム、カステラ風洋菓子、米粉クラッカー) ・雑貨 (ボールペンの装飾品、パーツの販売)

(3) 主な年間行事及び事業運営に関するもの

	行事・地域	事業所
4月	入所式 (4/6)	事業所内研修① (4/22)
5月	ふれあいウォーク (5/21)	
6月	春の行楽 (6/6) 日帰り旅行 (6/16)	水害避難訓練 (6/26)
7月	テイクアウトランチ会 (7/28)	
8月		事業所内研修② (8/19) 火災避難訓練 (8/28) 消防設備点検 (8/23)
9月		
10月	いしやままつり (10/7) ナイスハートふれあいスポーツ広場 (10/11)	地震・火災避難訓練 (10/23) 口腔内健診 (10/31)
11月		コロナワクチン接種 (11/2) 健康診断 (11/6、10、14、28)
12月	なかのやまいききひろば (12/3) クリスマスランチ会 (12/15)	
1月	成人式 (1/10)	事業所内研修③ (1/13)
2月	節分ランチ会 (2/2)	事業所内研修④ (2/14)
3月		消防設備点検 (2/26)

※職員は健康診断、感染症対策予防接種の実施

(4) 職員の研修

① 外部研修

受講日	研修名	受講人数
6/23 (金)	接遇マナー研修	1名
8/8 (火)～9 (水)	キャリアパス研修 (中堅)	1名
9/22 (金)	コンフリクトマネジメント研修	1名
12/1 (金)	ストレスマネジメント研修	1名
8/30 (水)	刈払機取扱作業者	1名

② 事業所内研修

	開催日	内容
第1回	4/22 (土)	<ul style="list-style-type: none">・報酬単価と加算の説明や注意点・ご利用者の状況とその支援方法について・個人目標の設定について
第2回	8/19 (土)	<ul style="list-style-type: none">・行事について・支援の基本姿勢について・メンタルヘルスの基本について
第3回	1/13 (土)	<ul style="list-style-type: none">・令和6年度事業計画素案について・虐待防止と身体拘束について・親亡き後問題について・安心安全の備え (保険) について
第4回	2/14 (土)	<ul style="list-style-type: none">・令和6年度事業計画素案その②・視覚障がい者支援について・事業所内の改善提案と環境整備について

(5) 保護者会、地域とのかかわり

① 保護者会

ア 新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したものの、感染を懸念する声を踏まえた総会や保護者会の開催は特にありませんでしたが、保護者役員の皆さまと連携し、必要事項を適宜書面によりお知らせしました。

② 地域とのかかわり

ア 事業所主催の『いしやままつり』まつりを開催し、ワークショップやステージショーなどのプログラムを考え、多くの来場者があり交流する機会となりました。

イ 中野山小学校区コミュニティ協議会『なかのやまいききひろば世代間交流事業』に参加し交流する機会ができました。

輪っとくらぶ

令和5年度事業報告(案)

1 令和5年度の総括

- (1) 地域の高齢世帯や障がいのある方が生活上のちょっとした困りごとを『輪っとくらぶ』で作業を行いました。除草、草花の水まき作業をすることで地域の皆さまとご利用者の交流や貢献の機会となりました。
- (2) 福祉事業所いしやまの作業と重複する除草作業の依頼が多くありましたが依頼を断ることなく調整し、作業をするご利用者のペースも考えて取り組みました。
- (3) 登録している住民参加型福祉サービス連絡会に出席し、他の団体と意見交換や困りごとの解決を共有しました。

2 事業実績

活動内容	料金単価(円)	件数(件)	合計時間(h)	金額(円)
除草作業	800円/時間	14	23	18,550
除雪作業	800円/時間	0	0	0
花壇水まき代行	300円/回	35		10,500
小計①		39	23	19,700

費目	単価(円)	件数(件)	合計距離(km)	金額(円)
ガソリン代②	25円/km	14	83	2,075

合計(①+②)(円)	21,775
------------	--------

合計金額のうち 19,700 円を、福祉事業所いしやまのご利用者へ工賃として支払いました。

令和5年度事業報告（案）

1 令和5年度の総括

- (1) 事務所内の職員ミーティングと毎月実施する世話人会議を軸に、連絡書式の見直しやマニュアルの整備等により、業務の標準化を進めました。また、支援に係る記録も整理し、重複して記載および入力していたものを見直しました。
- (2) 短期入所のご利用者の受け入れ態勢を整え、現在入居しているご利用者との兼ね合いも考慮しながら、契約と利用を進めました。

2 事業実績

(1) 主な年間行事及び事業運営に関するもの

- ① ご利用者が日常に楽しみをもってもらえるよう、誕生会やクリスマス会、休日の日中支援のお出かけ行事等を行いました。

(2) 研修

① 外部研修

研修・講座名	受講人数
より良い職場づくりのための業務改善研修	1名
《KeepSafe》プログラムマニュアル研修	1名
強度行動障害支援者養成研修（基礎）	2名
強度行動障害支援者養成研修（実践）	1名
サービス管理責任者基礎研修	1名

② 事業所内研修

新人研修 4月27日（木） 対象者：1名

- ・バ이스テックの7原則
- ・生活支援員として大切なこと
- ・個別支援計画について

第1回 6月10日（土）

- ・一人ひとりの力を育てていく組織づくり・職員間で共有したいこと
- ・バ이스テックの7原則について
- ・障害者総合支援法とつばさ・ポルカにおけるサービスの位置づけ

第2回 10月7日（土）

- ・互いに気持ちよく働くために自身が心がけること

- ・障がい特性について知ろう
- ・ご利用者への支援について
- ・障がい福祉サービスの内容について

第3回 1月27日(土)

- ・事業所として大切にしたいこと
- ・障がい者虐待防止について、ストレスチェック
- ・合理的配慮について
- ・つばさの緊急時避難について(キャリダンの操作)

(4) 施設・設備・車両

① 施設

- ア ポルカ車両の夏タイヤを買い替えました。
- イ ポルカ及びロンドのスプリンクラーについて、点検で不具合が見つかったため修理を実施しました。

② 設備

- ア ロンドの胸痛スペースのエアコンを入れ替えました。
- イ ワルツの洗濯機を故障のため入れ替えました。

(5) 保健計画

① ご利用者

- ア 新型コロナウイルスに罹患したご利用者への対応として、感染状況に応じて個食の実施や消毒・朝夕の検温と体調確認を実施しました。
- イ ご利用者の希望を取り入れながら、味付けや栄養にも配慮した食事を工夫し提供しました。
- ウ 手指消毒の徹底、手洗い等を励行しました。

② 職員

- ア 定期健診を実施しました。

(6) 安全と事故防止

- ① 月に1回、避難訓練を実施しました。また、全体的な避難計画の見直しを行い、よりホームに適した避難場所の選定を進めました。
- ② ご利用者の安全に配慮し、適宜必要な修繕箇所を確認し、迅速に対応しました。

(7) 保護者会、地域とのかかわり

- ① 地域で行う側溝清掃にポルカも参加しました。
- ② ポルカと同様に、町内の清掃にロンドも参加しました。

令和5年度事業報告(案)

1 令和5年度の総括

- (1) 自立して生きる喜びを感じることができるよう、個別の課題を整理し、取り組みやすい支援計画を作成しました。計画に沿って支援することで、ご利用者がご自身でできることが少しずつ増えていきました。
- (2) 運動不足解消のためホーム内で出来る運動として、ダンスや体操を行いました。DVD プレイヤー等の画像や音楽とともに、体を動かして、楽しみながら運動する機会を提供しました。

2 事業実績

(1) 主な年間行事及び事業運営に関するもの

- ① ホームにおける生活の自立を高めるために、自室の清掃や整頓、衣類の管理、食事の配膳や後片付けなど、無理のない範囲で支援員・世話人と一緒に取り組んでもらいました。
- ② 毎月1回、夕食おまかせメニューの日を設定し、世話人の考案したご利用者の好むメニューを提供しました。祝祭日の昼食でも、ご利用者の好むメニューを提供し、食の楽しみを味わっていただきました。
- ③ ご利用者の誕生日には、誕生会を行いました。

(2) 研修

① 外部研修

研修・講座名	受講人数
強度行動障害基礎研修	1名
新人後輩職員の指導対応研修	1名
福祉現場におけるトラブル対応研修	1名
より良い職場づくりのための業務改善研修	1名
キープセーフプログラムマニュアル	1名

② 事業所内研修

第1回 令和6年2月27日(火)

・虐待防止に関する研修を行いました。虐待防止チェックリストの集計結果より傾向と分析を行い、注意すべき点を支援員や世話人で確認し合いました。

(3) 施設・設備・車両

- ア リビングのエアコンの入れ替えを行いました。
- イ 物置の扉や、世話人部屋の窓鍵の修繕を行いました。

(4) 保健計画

① ご利用者

- ア 新型コロナウイルス対策として、手洗いうがいを丁寧に行うよう注意を払い、帰所後の手洗い・手指消毒を徹底しました。また、毎朝検温を実施しました。
- イ 朝晩のデンタルケアを行い、口内の衛生に配慮して努めました。
- ウ 服薬管理を徹底しながら、スキンケアをお手伝いすることで、安心して日常生活が送れるように努めました。

② 職員

- ア 職員の健康診断を実施しました。
- イ インフルエンザの予防接種を斡旋しました。

(5) 安全と事故防止

- ① 火災時、地震時、水害時を想定して災害ごとの避難訓練を実施しました。また、避難訓練の振り返りを行うことで、訓練の方法について職員で確認し合う場を設けました。
- ② 緊急時災害避難バッグをご利用者と世話人の人数分用意して、玄関に備えています。

(6) 保護者会、地域とのかかわり

- ① 町内のゴミステーションの清掃や、回覧板回しなどを行いました。
- ② 保護者の方が、畑づくりに手を貸してくださり、野菜の収穫をご利用者と一緒に楽しみました。

(7) その他

畑の一面に花など植物を地植えして、季節の移り変わりを感じられるようにしました。

相談支援センターくろっとり

令和5年度事業報告

1 令和5年度の総括

- (1) ご利用者の想い・願いや抱える課題を真摯に受け止め、ご利用者に寄り添った適切なサービス等利用計画の作成に努めました。ご利用者・ご家族と自宅での面談や電話相談などの機会に合わせて、必要な情報提供及び助言を行い、より良い福祉サービス利用に繋げるよう取り組みました。
- (2) 他相談支援事業所・基幹相談事業所、日中活動事業所、医療機関や行政などと連携を図り、適切な福祉サービスが実施されるよう取り組みました。特に課題を抱えるご利用者には、多くの関係機関と調整を図り、より良い生活・営みができるよう支援しました。また、65歳以上となった高齢のご利用者には、ニーズに合わせて介護保険サービスへの移行・引継ぎを実施しました。

2 事業実績

(1) 相談実施状況

① 契約相談者の状況

主な障がい種別	契約者数 (重複あり)	うち60歳以上 (重複あり)
身体障がい	34人	5人
知的障がい	123人	6人
精神障がい	10人	3人

② 相談方法

区分	年間件数
電話相談	58件 (369件)
自宅訪問・グループホーム訪問	※ 364件 (127件)
事業所訪問	59件 (184件)
来所相談	4件 (43件)
その他	27件 (101件)
合計	512件 (897件)

※新潟市障がい福祉課より新潟市内の計画相談事業所に対して、モニタリング・面談を、原則、ご利用者が暮らす居宅・入所施設・グループホームで実施するよう説明・要請があったため増えました。

(2) 研修

① 外部研修

研修・講座名	受講人数
障害支援区分認定調査員及び市町村審査会員研修	1名
新潟県相談支援従事者初任者研修	1名
新潟市重症心身障がい児者担当者研修	1名
相談支援人材育成研修	3名
対人援助職のためのファシリテーション研修	1名
精神障がい者地域移行・地域定着支援研修会	1名
相談面接技術研修（応用コース）	1名
衛生推進者養成講習	1名
暮らしのルールブック研修	2名
新潟市障がい者虐待防止研修	1名
西区相談事業所会議（2ヶ月毎）	3名

※その他、西区内の多職種機関による西区ケース会議の研修に参加しました。

② 事業所内研修

第1回 5月13日（土）

- ① 組織、チーム作り ～最高のチームになるには～
- ② 相談支援センターでの役割
- ③ 目標設定 ～スキルアップに向けて～
- ④ 誰も幸せに生活するために ～障がい者虐待防止について～
- ⑤ 障がいの理解と自閉スペクトラム症のアセスメントについて

第2回 9月30日（土）

- ① 目標設定の振り返り ～スキルアップに向けて～
- ② ヒューマンエラーとは？（事故防止）
- ③ 応用行動分析の理解と活用について

第3回 1月13日（土）

- ① 環境整備の理解と活用について
～構造化のアイデアに学びながらプロンプトの理解と活用に向けて～
- ② 相談支援の業務について
- ③ BCPについて BCPの基本的理解と対応について
- ④ 風通しのよい職場・一緒に勤めたい職員のいるために
～組織の一員としての関係づくり～

(3) 施設・設備・車両

① 車両

- ア 車両1台の車検を実施しました。
- イ 接触事故のため、車両の修繕をしました。

(4) 保健計画

① 職員

- ア 新型コロナウイルス感染防止に努めました。
- イ 年1回の職員の定期健康診断を実施しました。
- ウ インフルエンザ感染防止に努めました。また、職員のインフルエンザワクチン予防接種を実施しました。

② その他

- ア 体調管理に努め、万全な健康状態で業務を遂行しました。

(5) 安全と事故防止

- ① 職場内の安全管理を行い、事故・ケガの発生はありませんでした。
- ② 信号付近で車両の接触事故がありました。今後、さらに安全に気を付けてまいります。
- ③ あすなろと福祉園との合同避難訓練に参加しました。

(6) 関係機関との連携、地域とのかかわり

- ① 西区内の他相談支援事業所及び基幹相談支援センター西等、各種の関係機関と連携を取りました。
- ② 日中活動事業所、居宅介護事業所や医療機関等と連携を取りました。
- ③ 西区役所をはじめとした行政機関等に確認・連携を行いました。
- ④ 民生委員・児童委員等と協力し情報共有しながら、ご利用者が地域生活をし易くなる環境作りに努めました。

(7) その他

- ① ご利用者・ご家族や関係機関等から意見をいただきました。本部とも相談しながら対応中です。